



発行：小網代ヨットクラブ
〒238-0225
神奈川県三浦市三崎町小網代 1385-18
編集：広報委員会
編集長：里吉美恵子
連絡先：office@koaziroyc.jp

小網代通信

2022年12月号 VOL-294

今月の内容

- | | | |
|--|------|--------|
| ・連絡事項 | 編集委員 | 1ページ |
| ・「日本学生外洋帆走連盟 今年度の外洋学連活動のご紹介」 | | 2ページ |
| ・「“くろしお” “仰秀” “桜工” 各大学ヨット部クルーザー一班のご紹介」 | | 3～5ページ |

連絡事項 (編集委員)

1. < “第60回 小網代カップレース” 舵誌「KAZI」1月号に掲載されました >



11月5～6日に開催されました「小網代カップレース」が6ページにわたり取り上げられました。是非「KAZI」ご購入の上、ご覧ください。



■舵誌「KAZI」より

2. < ルール委員会からのお知らせ =B級ジャッジ新規取得講習会= >

2023年1月22日江の島ヨット・ハーバーにてB級ジャッジ新規取得講習会が実施されます。当日は9時～17時までの1日で講義講習及び試験が行われます。B級ジャッジはルールの基本を会得するもので、それによりレースを安全に、そしてより戦術的に行うためにも、この機会に是非B級ジャッジの取得をご検討されてみては如何でしょうか？

申し込みはJSAFのページから：<https://sailing-order.withcomanta.com/main/seminars>
尚、お問い合わせ、ご相談はKYCルール委員会(飛車角 五十嵐 光)までお気軽にどうぞ。

3. < 2022年もあとわずか >

クラブハウスは、業者による清掃を12月6日(火)に行いました。約半年前の7月26日(火)と同じ作業(外装と2階の床ワックス)をしました。新しい年を迎える準備は出来上がりました。さて、新しい年はどんな年になるのか？



【小網代ヨットクラブウェブサイト情報】 URL <http://koaziroyc.jp>

【次回予定 総務委員会 12月19日(月)20:00～ web会議開催予定】

日本学生外洋帆走連盟

今年度の外洋学連活動のご紹介

いつもお世話になっております。日本学生外洋帆走連盟です。今回は、日本学生外洋帆走連盟の活動をご紹介します。

学連加盟大学

- ・慶應義塾大学クルージングクラブ
- ・甲南大学体育会系クルージング部
- ・神戸大学体育会系オフショアセーリング部
- ・千葉大学ヨット部クルーザー班
- ・東京大学体育会系ヨット部クルーザー班
- ・東京都市大学ヨット部
- ・日本大学理工系ヨット部
- ・防衛大学ヨット部クルーザー班
- ・明治学院大学体育会ヨット部

9月8日～11日 合同練習会 in 愛知
学連主催の合同練習会が開催されました。
初日と2日目は大学混合で練習を行い、普段の練習とは違った緊張感で練習に臨みました。
3日目と最終日は大学ごとの練習を行い、プレアニ、アニオルズカップに向けて帆走の技術を磨きました。練習後には他大学と積極的に交流を行い、選手、マネージャーともに親睦を深めることができました。練習を通して良きライバル、よき友として互いに成長できる練習会でした。



6月26日 しろう飲み (学連親睦会の呼び名)
学連の懇親会が約2年ぶりに開催されました。
ここ数年は新型コロナウイルスの影響で大学間での活動が実施できずにいましたが、今回の活動で親睦を深めることができました。
コロナ以前の活気を取り戻せるよう、こうした活動を定期的に開催したいと思います。



11月12日 ルール講習会
JSAF 外洋三崎ルール委員会の方に来ていただき、プレアニ、アニオルズカップに向けて、セーリングルール講習会を開催いたしました。
レースで必須となる定義や規則を教えていただきました。
各大学真剣な眼差しで講義を受けており、レースに対する真剣さを感じることができました。

今後の活動

12月18日:プレアニオルズカップ

3月上旬:アニオルズカップ

現三年生は学連主催の大会がアニオルズカップで最後となるため、悔いの残らぬよう、今後の練習に取り組みたいと思います。

今後とも日本学生外洋帆走連盟の応援をよろしくお願いいたします。

■アニオルズカップ とは？ ■全日本学生外洋ヨット選手権をアニオルズカップ (ANIORU's CUP) と言い、All Nippon Intercollegiate Offshore Racing Union の頭文字をとって (ANIORU) という大会名となっている。外洋学連の加盟校が一堂に集まり同型艇のクルーザーヨットを使用しレースを行う。学生クルーザーヨット日本一を決める大会でもある。(編集子)

千葉大学ヨット部クルーザー班 “くろしお”

こんにちは。千葉大学ヨット部クルーザー班「くろしお」です。
今回は、「くろしお」の最近の活動について載せていただくことになりました。

現在、4年5人(谷口、榎本、平上、中村、山崎)、3年4人(宮島、金子、須藤、山崎)、1年5人(畔蒜、岩本、武井、藤田、渡邊)の計14人で活動しています。

〈最近の活動〉

9月8～11日、愛知県蒲郡にて学連合宿(東京大学、神戸大学、日本大学、千葉大学)を行いました。他大学の学生と練習を交えての交流は、とても良い刺激となりました。

合宿後は、仰秀、桜工、ネオパトスの方々と小網代で会う機会も多く、楽しい日々を過ごしております。

9月17日、9月25日には、メンバーを2班に分け、前半組は三崎港・城ヶ島へ、後半組は保田へクルージングに行きました。私は前半組だったため、マグロで有名な三崎港ではマグロのお刺身や串焼きをいただきました。とても美味しかったです。



保田クルージングの様子



三崎港・城ヶ島クルージングの様子

11月5日は、現役にとって初めての小網代カップ出場となりました。

レース前半には、ハリヤードが飛んでいく、ブローチングしかかるといった様々なハプニングが発生し、生きて帰れるか不安で仕方ありませんでしたが、OBの助けもあり無事に帰着することができました。本当に良かったです。

温かいお言葉をかけてくださった方々、ありがとうございます。



小網代カップレース スタート直前の様子

〈今後の活動〉

今後は、3月12,13日開催予定の全日本学生外洋ヨット選手権(通称アニオルズカップ)とその練習レースである12月18日開催予定のプレアニオルズカップに向け、練習を行う予定です。全力を出し切れるよう、頑張りたいと思います。

今後ともどうぞよろしくお願いいたします。

東京大学ヨット部クルーザー一班“仰秀”

こんにちは、東京大学ヨット部クルーザー一班“仰秀”(ぎょうしゅう)です。
今回は私たちの普段の活動について紹介させていただきます。

私たちは普段、J24 という 7m ほどの船に乗って活動しています。
艇名である“仰秀”は富士山を意味し(晴れの日には小網代湾から拝む富士山は最高ですよ！)、
プレーヤー4名(3年1人、2年2人、1年1人)とマネージャー3名で活動しています！
授業期間中は毎週土日、長期休暇中は週5日練習しています。

[最近の活動]

今シーズンは長きにわたるコロナもだいぶ落ち着き、夏には蒲郡、和歌山と遠征してスキル向上を図ることができました。

同世代のセーラーや熟練のセーラーの方々と共に練習させていただき、普段1艇で練習することが多い私たちにとって、大変刺激的な経験となりました！

[今後の予定]

12月からは3年生以下の新体制のもと、プレアニ(12月)、アニオル(3月)の両大会に向けて練習して参ります！(どちらも外洋学連の大学対抗戦です)

仰秀の日頃の活動は東大ヨット部のFBはじめ各アカウントで発信しているので、そちらも見ていただけると嬉しいです！

今後ともよろしくお願ひ致します。



「桜工」 日本大学理工系ヨット部

皆さんこんにちは。日本大学理工系ヨット部「桜工」です。
私たち桜工と最近のイベントについて紹介いたします。

部員

4年 矢田

3年 ◎立原、小菅、後藤、城村、水木

1年 大橋、中村 計8名

9月8日～11日 学連合宿 in 蒲郡

夏季休暇の最後に愛知県蒲郡市で行われた学連合宿は、他大学(東京大学・神戸大学・千葉大学)との練習、交流の場となり個人、そしてチームとしてのレベルアップにつなげることができました。

10月16日 小網代フリートレース

この日は久しぶりに桜工でレースに出場しました。不安はあったものの、OBのアシストを受け、7位でゴール！！

参加したクルー5名にとっていい刺激になりました。



10月23日 湘南レース

先週とは一変してこの日は風がなく、回航後のダウンウィンド時の帆走にとっても苦労しました。

同時に私たちの技量不足を痛感しました...

8月27、28日 クルージング in 保田

8月の一大イベントは保田へのクルージング！数年ぶりのクルージングに気合も入り、準備も万全。保田では美味しい海鮮料理を堪能しました。



番外編 最近の合宿所の様子

最近是他大学のヨット仲間がよく集まります。練習後の夕食も一つの楽しみになっています。



最後に、今後もレースに積極的に参加し、ANIORU'S CUP (外洋ヨットの学生日本一を決める大会)に向けて練習に励んでまいります。今後とも、よろしくお願いします。